

# かがやく黒神



学校通信 鹿児島市立黒神小学校  
令和5年 6月14日 第3号  
発行責任者 校長 富永 章文

鹿児島県が5年ごとに行っている人権についての県民意識調査(平成30年8月実施)の「人権についてどのような印象や感想をお持ちですか?」の問いに対して「自分にも関係がある」と回答した県民は、「30.6%」で7割の人は、「関係がない」と考えているとの結果がでています。

学校では、人権についての教育が充実したものになるよう1年間の取組を考えています。また、県全体では、教職員が児童に向き合う姿勢を「Mom(モム)」「見つめる 思いをめぐらす 向き合う」のキャッチフレーズで、児童が安心感や自信をもち、お互いのよさを認め、支え高めあうことができるように取り組んでいます。

**M「見つめる」**… 子どもの行動に現れた気持ちや態度に気付き、共感する力や見えな  
いところまで想像するイマジネーション力を高めて子どもを見つめる

**O「思いをめぐらす」**… 子どもの思いや願いを受け止め、子どもの言動の原因(背景)を探る

**m「向き合う」**… 子どもから見えてきた課題を取り除くために、子どもと一緒に課題に向き合う

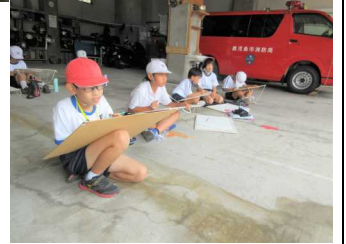
## 【松元ビワ園での総合的な学習 5/13】

松元ビワ園で収穫、箱作り作業を行いました。松元光博さんから収穫するまでの1年間の作業スケジュールやよりおいしいビワを育てるための工夫や苦労について話を聞くことができました。雨の中での作業で何もかもが初めての体験でしたが、試食させてもらったビワの美味しさに感動している様子でした。ありがとうございました。



## 【スケッチ大会 5/17】

スケッチ大会は、東桜島分遣隊で消防車等を題材にスケッチしました。東桜島小学校と日程を揃えて、交流を深めながらの学習になり、楽しく作品を描くことができました。



## 【小中連携研修会 6/5】

小中連携研修会を黒神小学校で行いました。4年生の社会の授業を参観してもらい、効果的なICT機器活用がテーマになりました。「ごみのゆくえ」をテーマに、家庭から出されているごみが、鹿児島市では、どのように集められ、どこへ持ってき、どのように処理されるのかを学びます。タブレットパソコンを使って調べたり、自分の考えやまとめたことを先生のパソコンに送ったり、学習したことをチェックファイルで振り返ったりと、効果的にICT機器を活用していきます。



## 【交流学習 6/6】

交流学習を桜洲小学校で行いました。3・4年の複式学級で一緒に外国語活動や音楽、理科の学習をしたり、給食や昼休みを一緒に食べたり過ごしたりしました。5時間目は、体育館でレクリエーションをしたり、一緒に写真を取ったりしました。改めて、集団で生活することの楽しさを感じることができる日になりました。



【今後の予定は諸事情により変更になることもあります】

6月11日(日)～7月9日(日)  
14日(水) 移動図書館来校  
教科用図書巡回展示(～16)  
22日(木) 第1回学校運営協議会  
23日(金) 家読の日

7月3日(月) すくすく週間(～7)  
金曜校時(6時間)  
5日(水) 移動図書館来校  
7日(金) 月曜校時(5時間) 水泳学習  
発表会・PTA(本校)  
小中合同学校保健委員会・家庭教育学級(黒神中)  
8日(土) 土曜授業